

少数台数のリコール届出の公表について (令和2年12月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和2年12月は15件の届出がありましたので公表します。

1. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月4日	4859	車名：コマツ 型式：YDR-M289 通称名：FH100-1 他	25	平成30年2月16日～ 令和2年8月21日
不具合の部位等	フォーク・リフトの原動機と油圧ポンプの接続部に備えられているダンパカップリングにおいて、取付ボルトの締付けが不適切なため、ダンパカップリングが抜け出すものがある。そのため、油圧ポンプが駆動できなくなり、走行不能になるおそれがある。			

2. 届出者：Aston Martin Lagonda Limited

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月4日	外 3132	車名：アストンマーティン 型式：ABA-AM501 通称名：DB11	7	平成28年10月26日～ 平成30年11月12日
不具合の部位等	左右前席サイドエアバッグにおいて、車両製造時の作業管理が不適切なため、エアバッグ固定用ナットが規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、エアバッグ展開時に正常に作動しないおそれがある。			

3. 届出者：アウディジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月8日	外 3135	車名：アウディ 型式：ABA-FVCJXF 通称名：アウディ TTS	42	令和元年12月4日～ 令和2年4月11日
不具合の部位等	排出ガス発散防止装置において、触媒コンバーターの製造工程管理が不適切なため、正規と異なる触媒コンバーターが組み付けられているものがある。そのため、早期に劣化してエンジン警告灯が点灯するおそれがある。			

4. 届出者：G r o u p e P S A J a p a n株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
12月8日	外 3142	車名：シトロエン 他 型式：3DA-B787AH01 他 通称名：C4スペースツアラー 他	62	令和元年5月14日～ 令和2年6月22日
不具合の部位等	燃料ポンプ・燃料フィルターにおいて、保管管理が不適切なため、車両工場で注入したバイオディーゼル燃料が車両の長期保管により劣化しているものがある。そのため、燃料ポンプ等が詰まり、最悪の場合、エンストや始動不良が発生するおそれがある。			

5. 届出者：いすゞ車体株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
12月10日	4861	車名：マツダ 他 型式：2RG-LHR88AN 他 通称名：タイタン 他	99	平成30年10月10日～ 令和2年4月14日
不具合の部位等	小型トラックの冷凍機架装車において、冷凍機アイドルプーリ締結部の形状が不適切なため、ベルト張力によりアイドルプーリボルトに過大な応力がかかり折損するものがある。そのため、ベルトが外れて冷凍機が作動しなくなり、最悪の場合、走行中プーリが路面に落下するおそれがある。			

6. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
12月10日	外 3139	車名：メルセデス・ベンツ 型式：5BA-177184 通称名：A180 セダン	69	令和元年5月20日～ 令和2年2月14日
不具合の部位等	デュアルクラッチ式トランスミッションにおいて、製造時の注油装置の設定が不適切なため、適切な量のトランスミッションオイルが注入されておらず、オイル量が多く、または、少なくなっているものがある。そのため、多い場合はブリーダーからオイルが漏れ、少ない場合は潤滑不良が発生し、最悪の場合、オイルが排気管に滴下し火災に至る、または、トランスミッションが焼付くことで走行不能になるおそれがある。			

7. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
12月10日	外 3140	車名：メルセデス・ベンツ 型式：3DA-253915 他 通称名：GLC220d 4MATIC 他	8	令和2年1月27日～ 令和2年2月6日
不具合の部位等	電動パワーステアリングの配線において、切断機の設定が不適切なため、配線被覆が損傷しているものがある。そのため、使用過程で水分が侵入することで電氣的故障が発生し、走行中にパワーステアリングの電動アシストが機能しなくなり、最悪の場合、短絡が起きると火災に至るおそれがある。			

8. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 日
12月10日	外 3141	車名：メルセデス・ベンツ 型式：3DA-177012 通称名：A200d	2	令和元年7月3日
不具合の部位等	エンジンルーム内のコントロールユニットボックスにおいて、車両製造時の工具の管理が不適切なため、固定用のナットの締め付けトルクが不足しているものがある。そのため、走行時の振動等により当該ナットが緩み、コントロールユニットボックスの振動が大きくなり、内蔵されているフューズが損傷して電源が断たれ、最悪の場合、エンジンが停止して走行不能になるおそれがある。			

9. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
12月14日	外 3145	車名：BMW 型式：3DA-UZ20 他 通称名：BMW X3 xDrive20d 他	17	令和2年1月14日～ 令和2年7月6日
不具合の部位等	運転席及び助手席のシートベルトにおいて、固定ボルトの締め付け工具の設定が不適切なため、締め付けトルクが不足しているものがある。そのため、衝突時の衝撃によりシートベルトが車体から外れ、最悪の場合、乗員を適切に拘束できずに負傷するおそれがある。			

10. 届出者：住友ナコフォークリフト株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月16日	4854	車名：SN 型式：ZAF-SB2L 他 通称名：FB25PSXIII 他	8	平成30年4月26日～ 平成30年7月23日
不具合の部位等	カウンタバランス式バッテリーフォークリフトのバッテリーにおいて、バッテリー内部の正極側ポール部の製造時に不純物が混入したものがある。そのため、ポール部に混入した不純物によって腐食物が生成され、そのままの状態で使用を続けると、ポール部に腐食物が堆積し、最悪の場合、当該部が破断し、車両への電源が絶たれ、走行できなくなるおそれがある。			

11. 届出者：住友ナコフォークリフト株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月16日	4856	車名：SN 型式：YDN-SD2G 他 通称名：FD20PXIII 他	27	平成27年10月19日～ 令和2年4月17日
不具合の部位等	内燃式フォークリフトにおいて、オプションで装着した排気バーチカルテールパイプの内部構造及びDOCマフラーの構造が不適切なため、排気圧力が一酸化炭素発散防止装置の装置型式メーカーの届出の値を超えており、排出ガス規制適合しないおそれがある。			

12. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入日
12月17日	外 3147	車名：キャデラック 型式：ABA-C1UL 他 通称名：XT5 他	11	令和2年1月12日
不具合の部位等	フューエルポンプにおいて、製造機器の管理が不適切なため、内径に突起が生じフューエルタンク間の燃料移動が妨げられるものがある。そのため、主タンクの燃料残量が減った際に、副タンクから燃料が送られずエンジンへの燃料供給が出来なくなり、エンジンストールが発生するおそれがある。			

13. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月18日	外 3144	車名：BMW 型式：3LA-YU15T 通称名：MINI クーパー S E C O A 4	7	令和2年2月13日～ 令和2年6月10日
不具合の部位等	直列3気筒ガソリンエンジンにおいて、組付機器の設定が不適切なため、オイルフィルターキャップが正しく取り付けられていないものがある。そのため、当該フィルターキャップからエンジンヘッドカバー周辺にオイルが漏れ出すおそれがある。			

14. 届出者：トヨタ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月23日	4866	車名：トヨタ 型式：6BA-MXAA54 通称名：RAV4	92	令和2年10月6日～ 令和2年10月29日
不具合の部位等	アルミホイールにおいて、製造管理が不適切なため、車両を代表する記号表示がない海外仕様のホイールを誤って装着したものがある。そのため、保安基準第9条（走行装置等の基準）に適合しない。			

15. 届出者：株式会社タダノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月24日	外 3148	車名：FAUN 型式：不明 通称名：ATF220G-5 他	3	令和元年8月27日～ 令和2年7月22日
不具合の部位等	クレーン用台車の電気装置において、正規の24V用リレーに対して12V用リレーが取り付けられているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、リレーの作動不良が生じ、前照灯の不点灯の作動不良が生じるおそれがある。			

【参考】

●令和2年12月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	18(+5)	13(+3)	5(+2)
輸入車	19(+14)	9(+7)	10(+7)
計	37(+19)	22(+10)	15(+9)

※ () 内は、対前年同月比

●令和2年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(-13)	19(-4)	36(-17)	210,060 (-4,684,165)	116,294 (+39,060)	326,354 (-4,645,105)
5	11(±0)	11(-7)	22 (-7)	80,875 (-14,733)	13,927 (-16,491)	94,802 (-31,224)
6	16(-4)	11(-8)	27(-12)	1,991,824 (+583,181)	9,538 (-54,219)	2,001,362 (+528,962)
7	20(+5)	15(±0)	35(+5)	183,257 (+39,709)	70,798 (+46,117)	254,055 (+85,826)
8	11(-2)	18(+5)	29(+3)	144,094 (-77,674)	37,887 (-145,375)	181,981 (-223,049)
9	8(-7)	12(-14)	20(-21)	553,638 (-148,391)	52,731 (-47,502)	606,369 (-195,893)
10	26(-1)	20(+10)	46(+9)	805,055 (+431,272)	18,290 (-17,122)	823,345 (+414,150)
11	15(-6)	15(-6)	30(-12)	1,217,297 (+546,896)	12,541 (-28,046)	1,229,838 (+518,850)
12	18(+5)	19(+14)	37(+19)	100,479 (+48,923)	23,422 (+20,803)	123,901 (+69,726)
小計	142(-23)	140(-10)	282(-33)	5,286,579 (-3,274,982)	355,428 (-202,775)	5,642,007 (-3,477,757)

※ () 内は、対前年同月比